

第 6 7 回宮城県中学校総合体育大会剣道競技要項

1. 期 日 平成30年 7月22日(日) 女子 団体戦
開 館8:00, 審判会議8:30, 監督会議8:55
開会式9:10, 試合開始9:40
23日(月) 男子 団体戦
同 上
24日(火) 男女 個人戦
同 上
2. 会 場 大崎市田尻総合体育館
宮城県大崎市田尻沼部字早稲田42 TEL0229-39-3001
3. 競技規則 全日本剣道連盟試合規則・審判規則, 宮城県中学校総合体育大会剣道競技申し合わせ事項に準ずる。
4. 大会規則
 - (1) 団体戦
 - ① 男女とも監督1名, 選手5名, 補員3名, 主務1名の計10名以内とする。
 - ② チーム編成は学校単位とする。選手が最低でも3名いれば参加できる。但し, 不足2名又は1名の, あらかじめ負けとし, 相手に2本与える。なお, 不足時に空けるポジションは, 1名の場合は次鋒を, 2名の場合は次鋒と副将とする。
 - ③ 参加チームを抽選によりブロック(1ブロック3~4チーム)にわけて予選リーグを行い, 1位チームにより決勝トーナメントを行う。
(男女ともシード制をとり, 県選抜新人剣道錬成会においてベスト8の学校とする。ただし, シード校が出場できないときは県中体連剣道専門部会で推薦する学校をシードとする)
 - ④ 一度提出されたオーダーの変更は認めない。選手と捕員の変更については, 監督会議で承認を得るか, 試合場主任に「選手変更願い」を提出し, 許可を得て登録されている補員を当てる。一度オーダーをはずれた選手の再出場は認めない。
 - ⑤ 選手の足袋(底が布製), テーピング, サポーター(剣道専用)などの使用は, 試合場主任に「使用許可願い」を提出し, 本人の使用状態を確認してもらい許可を得る。
 - (2) 個人戦
 - ① 出場選手は, 出場基準により決定する。
 - ② トーナメント戦で戦う。
 - ③ 前年度, 県新人剣道大会個人戦2年生の部ベスト8をシード選手とする。ただし, シード選手が本大会に出場できないときは県中体連剣道専門部会で推薦する選手をシードとする。
5. 競技方法
 - (1) 団体戦
 - ① 予選リーグの試合は, 3本勝負, 試合時間3分, 勝敗の決しない場合は引き分けとし, 順位決定は次のように行う。
ア 勝ち点による。(勝ち1点, 引き分け0.5点, 負け0点)

- イ 勝ち点が同じ場合は、勝者数の総数による。
- ウ 勝者総数が同じ場合は、取得本数の総数による。
- エ 以上が全て同じ場合は、代表者戦とする。2チームによる代表者戦は、1本勝負、勝敗が決するまで行う。

3すくみの場合の代表者戦は、3本勝負、試合時間3分、勝敗の決しない場合は2分の延長を1回のみ行う。

それでも3すくみの場合は、順位が決定するまで同様に行う。

- ② 決勝トーナメント戦は、3本勝負、試合時間3分、延長2分1回とし、勝敗の決しない場合は引き分けとする。但し、チームの勝敗が決した後の延長は行わない。

勝者数、取得本数が同数の場合、代表者戦を行う。

代表者戦は、1本勝負、勝敗が決するまで行う。

(2) 個人戦

- ① トーナメント戦で行う。
- ② 試合は3本勝負、時間は3分、延長戦を勝敗が決するまで行う。

6. 申込方法

県専門部委員長（仙台市立大沢中学校 今野 透 教諭 宛に郵送または直接申し込む。

6月21日(木) 原本必着

申込書は、宮城県中体連ホームページよりダウンロード。

7. その他

(1) 使用竹刀について

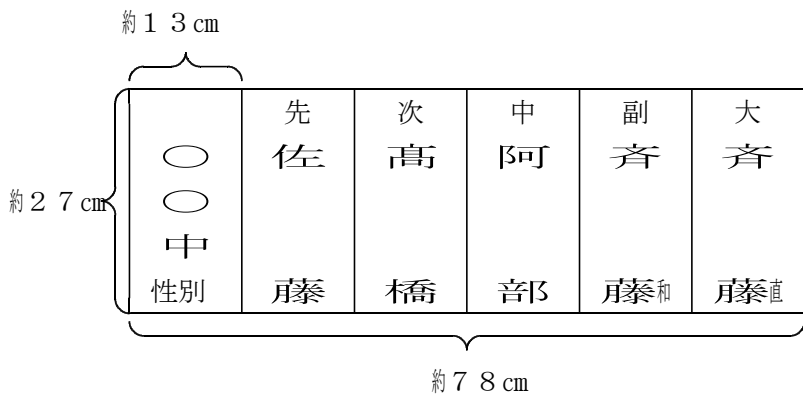
- ① 重さ 男子 440g以上 長さ 114cm以内
女子 400g以上 同上
(カーボン竹刀の使用を認める)
- ② 先革を含み、男子直径25mm、女子直径24mm以上とする。先細竹刀は認めない。
- ③ 先革の長さは5cm以上とする。

(2) 紅白の目印は各校で準備する。(長さ70cm、幅5cm)

(3) 選手及び補員は前垂に学校名(〇〇中をいれる)、氏名を明記する。名札のない選手は出場できない。

(4) 出場校のオーダー表は次の規格により、出場校で準備の上、試合当日に持参する。

〈団体用オーダー表(模造紙1/4サイズ)〉



〈個人用オーダー表(A4サイズ)〉

210×297ミリ

